

学校における熱中症の事故事例調査（1/3）

1. 背景・目的

学校現場の実態に則した手引き（仮称）を作成することを目的として、学校における熱中症の事故事例（特に死亡事故等）を調査する。学校における熱中症の事故報告書で指摘された課題や提言並びに判例で過失（安全配慮義務違反）を問われた学校管理上の課題や、学校現場における熱中症対策に関する課題等を整理する。

2. 実施方法

（1）事故事例調査

ア. 調査対象

本調査では、**事故概要**、**事故発生要因**、**事故防止対策**、**課題/提言等**の事項が得られると考えられる以下の事例を調査対象とする。

1) 独立行政法人日本スポーツ振興センター

① 学校安全web学校事故事例検索データベース

検索キーワード：

死亡事例の「死亡障害種」の項目で「**熱中症**」

障害事例の「災害発生時の状況」の項目で「**熱中症**」、「**脱水**」、「**炎天下**」

② 「熱中症を予防しよう」

③ 「体育活動における熱中症予防 調査研究報告書」

2) 「学校事故対応に関する指針」に基づく詳細調査報告書の横断整理（令和2年3月）

3) （奈良県）生駒市市内中学生熱中症事故調査結果報告書

4) （愛知県）豊田市市内小学校児童死亡事故 調査委員会報告書

学校における熱中症の事件事例調査（2/3）

2. 実施方法（つづき）

イ. 課題等の抽出

ア. 「調査対象」に示した調査対象から課題等を抽出するにあたっては、日本スポーツ振興センターによる報告書に示されている「**死亡事故判例から見る指導者の熱中症予防への配慮のポイント**」を参考とした。指導者の熱中症予防への配慮のポイントは以下のとおりである。

- ・練習場所や練習時間帯の選択
- ・練習開始前の体調への配慮
- ・練習開始後の体調不良の把握
- ・体調不良を把握した後にとるべき措置

(2) 「学校現場における熱中症対策ガイドライン作成の手引き（仮称）」へ盛り込むべき項目

事件事例から抽出された課題、事故防止のための提言などを参考に、手引き（仮称）に盛り込む項目や内容を選定した。

項目については、以下に示す3つの段階に分けて整理を行うこととした。

- ・ **事故の未然防止（平時の取組）**
- ・ **事故の発生時**
- ・ **事故後の対応**

なお、様々な事故において、共通して課題等として指摘された事項を中心に整理するが、個別の事例や、スポーツの種類、あるいは、学校種や学年等によって、特徴的な課題等があれば、別途整理を行うこととした。

学校における熱中症の事故事例調査（3/3）

3. 結果（中間報告）

（1）事故事例調査

学校での熱中症事故事例から、**事故概要**、**事故発生要因**、**事故防止対策**、**課題/提言**、参考情報として熱中症死亡事例の発生状況に関する統計情報（例：スポーツ種目別発生状況（右図））を抽出した。

（2）「学校現場における熱中症対策ガイドライン作成の手引き（仮称）」へ盛り込むべき項目

【盛り込むべき項目（案）】

○未然防止に向けた取組

- ・熱中症事故防止のための研修や安全教育
 - ✓ 熱中症の概要、暑さ指数について
- ・マニュアルや規則、指導計画等について
 - ✓ 暑さ指数に応じた運動指針、対策、個人の能力や特質等に応じた練習メニュー作成の必要性 等
- ・使用する施設や器具等について…WBGT計の活用方法等

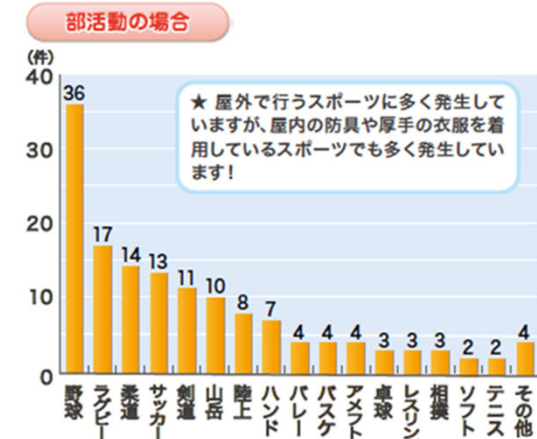
○発生時の対応

- ・応急手当フロー、緊急時の連絡体制等

○事故後の対応

- ・判例等を参考として、事故後対応の難しさ等が実感できるようなもの

☀ 場合別・スポーツ種目別発生状況



出典：日本スポーツ振興センターパンフレット「熱中症を予防しよう」